



はやし 善和 議員
平成会 林 善和 議員

企業誘致について

問 本市の人口減少は、近隣市町に比べるとあまりにも大きい。早急に取り組むべき重要課題である。市内に就職する場所が少ない。このことをどのように受け止め、考えているか。

答 総務部長 市では、急激な人口減少が進んでおり、少子高齢化や中心市街地の衰退といった関連する問題と総合的に対応するため、総合計画や地方創生総合戦略に掲げる施策、事業に、積極的に取り組んでいます。市内の雇用の場については、市内の工業団地は全て埋まっており、大規模な商業施設の進出もないことから、大きな雇用の場がないことも事実です。

このような状況の中、市内の雇用の場をPRする取り組みとして、さんむエコノミックガーデニング推進協議会

が主催する「さんむde就職フェア」において、市内企業の合同就職説明会の開催が予定されています。



さんむエコノミックガーデニング主催の『さんむde就職フェア』の様子

関連質問

企業誘致に当たっては、企業ニーズを十分に把握することが必要であると考えますので、立地助成制度の創設やインフラ環境の整備といった立地環境の整備が必要であると思われます。既存の工業団地の拡充や、新たな工業団地の整備に当たっては、県や金融機関との連携を図り、推進体制を検討していきたいと思えます。



多くの雇用の場として期待される成田空港 提供：成田国際空港(株)



日向の森

問 若者の働く場所を確保するため、企業誘致が重要だと考えています。そこで、市の保有する土地で、活用していない土地は、どこにどれくらいあるか。

答 総務部長 市が保有する一団の土地としては、3ヶ所あります。1ヶ所目は、日向の森で、面積は約46ha、2ヶ所目は、白幡スポーツ広場で、面積が約1・9ha、3ヶ所目は、緑海地区にある日本大学から譲渡を受けた土地で、面積は約3・1haとなっています。